



若基小だより

第14号 令和3年1月19日

文責 校長 本村一浩

■ 秋の受賞、おめでとうございます！ 表彰のお知らせ第2弾

秋は表彰のシーズン、11/10発行の第11号に引き続き、第2弾のお知らせです。ここで紹介したものは、12月24日(木)の放送での終業式において全校に紹介しました。



・佐賀県学童美術展

県特選

- 2年 久保田 姫愛さん
- 2年 中村 夏己さん
- 5年 藤田 一花さん
- 6年 大久保 杏南さん



・佐賀県読書感想文コンクール

県佳作

- 1年 松木 晴臣さん
- 2年 柳澤 仁さん

3年 天野 冬介さん

・西日本読書感想画コンクール

県佳作

6年 大久保 杏南さん

受賞作品「幸せになる かにの親子」→



・県文集「きらり」入選 天本 光春さん



・水道週間児童図画コンクール

入選

5年 島内 唯さん

5年 羽根 光基さん

佳作

5年 酒井 美来さん

■ 東校舎・北校舎のトイレの工事完了！気持ち良く使えています。

2学期から取り組んでいた、東校舎・北校舎のトイレ工事が、年内に完成し、年末の検査を受け、3学期から使用可能となりました。

この工事は、基本的に和式便器を洋式に変える、という名目の下で行われましたが、この機会に、男子小便器を新品に替えたり、天井を張り替えたり、浮きや割れの見られる壁や床のタイルをすべて張り替えたり、手洗いの蛇口をユニバーサルデザインのレバーにしたり、手すりを付加していただいたりなど、細かい所までリニューアルされ、まさに新品同様、ピカピカのトイレに生まれ変わりました。



これまでは工事中で不便な生活だっただけに、きれいにリニューアルされたトイレには、子供たちは歓声を上げるほど喜んでいました。基本的には、色や材質等については、これまでのトイレを踏襲する形で工事してもらいましたが、全てが新しくなりましたので、トイレに入った瞬間「明るい！」と感じます。トイレが明るくなると、清潔感と快適さがアップした感じがします。

保護者様におかれましては、ぜひ学校にお立ち寄りの際は、新トイレをご覧になって下さい。なお、まだ工事は完了していません。3学期は、南校舎と管理棟1階の多目的トイレを工事しております。保護者の皆様には、引き続きご不便をおかけしますが、職員・児童同様、3月末の完成をお楽しみにお待ちしております。

※ なお、1月8日には女子便所の個室の、13日には男子便所の個室の扉が外れる事態があり、関わったお子さんには驚かせたり、嫌な思いをさせたりしてしまいました。この場を借りてお詫び申し上げます。大変申し訳ありませんでした。13日午前中には、工事請負業者に全ての扉の安全確認をさせ、午後には、より確かな強度となるよう扉と壁をつなぐジョイント部品の入れ替えを済ませたところです。今後は安心して使えます。

■ 新メンバー紹介「よろしくお願ひします。」



一時は定員を満たした特別支援学級補助員ですが、その後、職員の都合がありいくつか出入りがありました。左端は、12月1日(火)からお勤めの

嶋崎 京介(しまざき きょうすけ)先生、弱冠17才です。プライベートでもボランティア活動に力を注ぐ好青年です。中央の写真は、池永 祥子(いけなが しょうこ)先生です。1月8日(金)からのご勤務で、この方も20代、若いパワーと元気さでふれあい学級児童の支援をしています。

そして右端は、新たなお仕事「学習指導員」となられた原 真実子(はら まみこ)先生です。「学習指導員」は、基山町独自の予算で町内2小に配置していただきました。1月12日(火)からお勤めです。主に下学年(1~3年生)の提出物の確認業務や採点業務、個別の指導など、担任教師のサポートをしています。職員にとっても子供たちにとっても、大変助かっています。

■ コロナ感染拡大防止と「若フェス」について

PTA広報紙「大空」12月号(本校ホームページに掲載しています)にて、1月30日(土)開催予定の「若基っ子フェスティバル」について、内容や日程を周知されました。しかし、福岡県で2月7日まで緊急事態宣言が発出されたり、私たちの基山町でも、すぐお隣の鳥栖市でも感染者が増えたりして、予断を許さない状況になっています。そこで、基本的な2つの方針として①感染防止対策を万全にして開催する、②なるべく密な状況を避ける、という考え方のもと、内容や日程について見直したいと考えています。今週20日(水)にPTA運営委員会を開いて再検討します。その結果、「大空」12月号でお知らせした内容・日程から変更することもあるかと思いますが、何とぞ、ご理解とご協力をお願いいたします。